

バストス週報

第八五四号
昭和四十一年
九月十六日

発行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION. ODA

RUA PRES.
VARGAS 188
C. POST. 112
FONE. 40

BASTOS
C. P.

ANUAL
CR. 4.000

青嵐 35

二世の現在と将来

去る九月三日、バストス日伯文化協会長前山義雄氏宅に珍らしいお客様があつた。東京青山女子大の吉田和子さんという妙齢の美人。専攻が心理学と教育学とかで、海外日系二世たちの生態と、その将来について研究をまとめ、卒業論文にする計画だといふ。大体ラテンアメリカ好きでスペイン語に通じ、既にメキシコ・ペルーの日系二世をしらべ、ブラジルでは約二百名の男女日系青年と面談し、九月中旬アルゼンチナへ渡つて同様の調査をして帰朝の途につくといふ。旅行は自費だそうで、学問のためとはいえ豪華なものである。大体ラジルは聖市附近で予定の半数を終了し、残りの半数を奥地で果たす予定でアラジルの二世達は、他に比して非常に大変な努力振りである。大体どんなん二と主眼として調査する事人は皆室外に追放されるので、くわしい生來の伯人に比して少しも遜色のないこと、生まれの二世のが大変しつかりしていふこと、生まれの不安心といふなものは軽くすつと置けるをうだから、和子さんは軽くすつと置けてしまう。二世の在り方に疑問をもつてゐること、その上日本の男女青年より遙に信頼が置けてしまうと九十点以上といふことになりそうだ。尚和子さんは奥地在住の邦人家族の六〇%自動車をもつていろとに非常に驚きを見せていろ。即ち在伯邦人の経済力がほとんど北美のそれに内迫していふことで、おそらく心強い見送りである。

会を逸してしまつたことを惜むものは、コロニアのそうちれた経済力は、子弟の進学を容易にし、有爲な人材がどれどレバニョアラウド原動力となつてゐる。吉田和子さん達と話をする機会を誇られたが止むを得ぬ要件で、その機会を逸してしまつたことを惜むものは、あらわす原動力となつてゐる。吉田和子さん達と話をする機会を誇られたが止むを得ぬ要件で、その機会を逸してしまつたことを惜むものは、

HOTEL USAMI FONE 22

御泊りと御食事は
宇佐見食堂

うさみの寿司
うさみのフエジョーグ



一品料理
いろいろ用意
してござります
バス
ロートビアリオ前
電話 二十二番 バストス

うさみ
皮革の良さ

電話

二十二番

バストス

Sapataria Bastos
FONE 55

優美
安価
丈夫

ば
良
皮
革
の
良
さ

早川靴店

電話五十五

郵函一五九

コロニアのそうちれた経済力は、子弟の進学を容易にし、有爲な人材がどれどレバニョアラウド原動力となつてゐる。吉田和子さん達と話をする機会を誇られたが止むを得ぬ要件で、その機会を逸してしまつたことを惜むものは、あらわす原動力となつてゐる。吉田和子さん達と話をする機会を誇られたが止むを得ぬ要件で、その機会を逸してしまつたことを惜むものは、

<p>笑話</p> <p>オトイレ</p>	<p>ある帰朝者(訪日者)のみやげ話</p> <p>夫婦宿で「あの、ハバカリはどうですか」</p> <p>夫人「はア?」</p> <p>「お便所ですかよ」</p> <p>「ああ、オトイレでござりますか」</p> <p>夫人「どうぞこちらへ」</p> <p>ツキアタリ</p>	<p>Foto de Cometa SHIMAMOTO FONE 63</p> <p>結婚記念の御写真は フオトメツタ本島</p> <p>電話六三 郵函三十五</p> <p>美しい色調と豊富な デテール</p> 	<p>Fabrica de Granito CONCERTA-SE TUMURO A.V. RIO BRANCO % ADAMANTINA</p> <p>墓 碑 日本式 胸像白石記念碑 大西文吉アダマンチーナ市 電話五五 郵函二十三</p> <p>古い墓石もコンセルタ いたします</p> <p>大西石碑工場</p> <p>石材彫刻一式 石燈籠</p>	<p>尚一層の興味があると思われる。</p> <p>護士のような日本語の上手な二世民に、文筆を以て、或は、口舌を以て宣伝をしてもうい「君たちも、もつと日本語を勉強せにやいかんよ」と、同系の人から注意してもらいう方が、或は効果があるのではないかとも思うのである。系音</p> <p>ロニアの将来が、どの様な変化をするか、などといふ点まで進むられるならば、二世が日本語で、いふに日本文化の高度を喋つたところでは、小林弁で、二世の耳に、とどかぬとすれば、</p>
-----------------------	---	---	---	--

3

聖市ルア・ガルボンブエーヌ街二一二番七階

遠藤貿易株式會社

又一回

たべもの屋めぐり

万人向さ

Império de Alta Qualidade 999%
Glutamato de monosódio 999%

SUPERAGI

「灘万」といえば高くつくと思われようが、その近くの「ゴル
の地下に出した店は、並の値段である。たとえば二重弁当へ二
百円)を試みるとよい。う巻・たけのこ・焼豚各二切れ、それ
と野菜サラダ。いかいからあげ三匹、たこ三切れ、酢れんこん
二切れ、それに杏の物、ご飯のまん中に小さいうめぼし、こ
の値でこれだけの味と量とは、大阪でも指折の良心的サービス
とほめたい。ただし、正午から一時半では満員。
このほか、三百七十円の幕の内、五百円の灘万定食はそ
れぞれ吸物つきとなつてゐる。



食卓にスープ一味の小瓶を出すことは客に対する
現代の工夫ケツトとされであります

スバ一味は、どこのお店にも
売つて居ります



大爆發では、島の周囲四十Kmが五十二Kmとなり、大隅半島と接続して一半島となり、噴煙は多い時には二千メートルの高窓に達する。

島内には有名な桜島大根が多く生産され、名産薩摩漬の原料となつて居り、その大きいのは十二貫メヘ四十八Kg一が記録で、普通二十四、五貫だそうである。

西鹿児島駅から西郷南州翁銅像に行く、銅像は明治六年四月陸軍大演習の時大將の制服で明治大帝に従つた時の姿であり、高さ十九尺、遠方に錦江湾を桜島を望んでいる。

それから程近い所、城山の下の満洲館に車は停る。通された部屋は三階で、鹿児島全市を俯瞰し、錦江湾の碧波を通して桜島の曇煙を望見する風光絶佳の眺望である。温泉は紫褐色をしたカルシウム泉であるとのこと、ゆっくりと本を洗

くり在大兵肥満であつた。
先ず桜島を周遊す可く桟橋に行くと、
三十分置に出发する美しい連絡船第八桜
島丸が縱に舟尾を桟橋に付けてゐる。
多くの自動車が二列に舟に入り、其の両
側か宿室となつてゐる。
桜島は鹿児島から東方海上三將七百、
連絡船で三十分の航程で達する海拔一一
三八米、世界有数の活火山島で、和銅元
年以来幾多の爆發あり、特に大正三年の

島は西島と東島との二ヶ村に分かれているが、西島は、地味もよく観光の便もあり、官有で連絡船十隻近く、観光バス二十台余を村営として運営している。東島は降灰の爲め地味も悪く、今は鹿児島市に併合していいる。

船は袴腰港に着岸する。此處は大正三年の大爆発した溶岩に抱かれた自然の良港で、昭和十六年完成した、桜島の玄関として賑わいを呈している。

町の近くに昭和三十一年開設された水族館は四層の現代建築で、錦江湾及び南方特有の魚類百数十種収容した特異な存在である。

車は新緑と桜花の交サクする中を四合目の展望台にとどろ。溶岩の上の展望台から望む錦江湾を隔てた鹿児島市其の背後の方山、左右に連なる春霞に煙った南九州連山のパラテマに只見入るのみ。

車は反転して橋腰から大溶岩地帯のドライブウェイを進み行く。

此辺一帯は大正三年噴出したもので、大正溶岩と云われ、一時間四米の速度で流れ、此の下には四ヶの村落と小学校と共に埋められたのであるとか、溶岩の冷却と共に破れたのであるとか、溶岩の冷却と共に溶岩が高くなり、或は高く、時には断崖となり谷となり、果しなく連なる黒褐色の連続である。

海岩の古里温泉は昔から遊女屋が多く遠く海を渡つてくる遊客に賑わつたが今は大文化センタとして鉄筋の洋館と台、溶岩奇异地の上に、林扶美子文学碑と白が強くなりつつあるとの事、近くの高台、溶岩奇异地の花のいのちはみじかくてあつた。

此處は桜島の南海岸にあり、波静か在錦江湾を隔てて開聞岳を望まれる好的地位にある。海岸に出ると海中に高く紫黒色の溶岩があり、海中から噴出した海中溶岩であり、此の付近一帯は昭和三十一年に噴出した昭和溶岩地帯で、少し白味を帶びていふ。

大隅半島との接続箇所を過ると右手は溶岩の大渓谷となつていて胆を冷やす。此に行くことしばしで黒神部落に出る。此の付近は桜島大爆発の時溶岩ではなく灰多量の所で、黒神神社の石鳥居は上部の小学校の石の門柱と共に五十せんち程残して埋没され、今は当時の惨状を物語る記念となつて居り、東桜島の地味の悪いのもうなずける。

車は再び錦江湾を渡り鹿児島市に帰る。大隅半島との接続箇所を過ると右手は溶岩の大渓谷となつていて胆を冷やす。此の付近は桜島大爆発の時溶岩ではなく灰多量の所で、黒神神社の石鳥居は上部の小学校の石の門柱と共に五十せんち程残して埋没され、今は当時の惨状を物語る記念となつて居り、東桜島の地味の悪いのもうなずける。

サン・グラスを忘れて行つた方はあります、せんか。通報社であすかつて御礼申上げます。

金一封 御 礼

故山根敬治様の香奠返じて御寄贈の段ありかたく御礼申上げます

山根三郎様

タローリア I

区

車 車 車 車 車

リヤカート給糞車 集卵車 散撒車
人力を排し合理的なそれを往事に応じた車を使つて能率を上げましよう
其他車の事ならどんな型でも製作いたします御相談においで下さい

リヤカート
集散給卵車

アルミのトルネラ
マシゲイラに差しこむだけでプロント
酸化しない
適量の水が出る

阿部 五郎

GORO. ABE

寄稿

足跡

カルナバル

福

滝

温

電話二千八、バストス

期日

力ルナバル

其れは前後三日間、毎夜々々思ひ思ひ

扮装を凝らして町中を繰り歩き、ペルフ

バイレに繰り込み、夜明けまで底抜けに

1メートリウモの走、行き交う人に振り掛け、ふざけまわり、そのあと、サロンの

心臓を強くしないと馴染めぬ行為であるが、ルアを踊り歩くのは出来ない事

だ。なんぞうな事になつた。芭衣レで踊るのは、我々日本人には餘

浮かはない。

そこえ上田主任が額を出して、お御輿

を担いで町を練り歩いたらどうか、と云

われる。良い考えと思えたが、何んでお

御輿を作ろかと思つたら、工場前庭に

あろ。

なんだろと見れば、天候測定の寒暖

計などの入つてゐる七八十粧角の小屋で

丁度手頃な小屋があるといふ。

成程、あれに担い棒を付けたり、結構

お御輿の代用になろと、早速準備する

事になつた。

此の小屋と言ふのは、気温測定の爲

Industria Avicola de Bastos
Adhemar de Barros 95 FON 28 C.P. 127 BASTOS

項目 日	1966年八月分バストスの気温と降雨量						風向 天候 量
	気温 ℃	湿度 計 ℃	湿度 %	最高 温	最低 温	降雨量 mm	
1	12.0	11.0	87	20.0	11.0		W (○) 7
2	17.0	15.0	78	26.0	0.7		N (○) 5
3	24.0	19.0	57	32.0	17.0		N (○) 4
4	25.0	19.0	51	33.0	18.0		N (○) 5
5	12.0	10.0	74	16.0	12.0		W (○) 8
6	10.0	12.0	14	20.0	0		S (○) 5
7	15.0	10.0	47	17.0	0		E (○) 5
8	16.0	14.0	77	30.0	0.8		S (○) 8
9	20.0	18.0	79	30.0	10.0		N (○) 8
10	20.0	18.0	79	29.0	14.0		S (○) 5
11	21.0	19.0	80	31.0	15.0		S (○) 5
12	25.0	16.0	33	33.0	15.0		N (○) 5
13	25.0	16.0	33	33.0	16.0		N (○) 5
14	26.0	17.0	34	34.0	16.0		N (○) 5
15	12.0	11.0	82	21.0	11.0		W (○) 5
16	15.0	13.0	76	25.0	12.0		S (○) 5
17	17.0	12.0	50	25.0	11.0		N (○) 5
18	16.0	13.0	67	32.0	15.0		N (○) 5
19	26.0	15.0	46	34.0	14.0		N (○) 8
20	26.0	18.0	40	34.0	15.0		N (○) 7
21	26.0	18.0	40	34.0	15.0		E (○) 5
22	23.0	17.0	45	35.0	15.0		E (○) 5
23	24.0	18.0	50	32.0	17.0		E (○) 5
24	20.0	17.0	70	25.0	12.0		S (○) 8
25	18.0	13.0	51	25.0	12.0		E (○) 5
26	19.0	13.0	45	28.0	0.8		E (○) 5
27	21.0	15.0	47	30.0	13.0		E (○) 5
28	23.0	16.0	43	32.0	15.0	18.4	E (○) 5
29	18.0	16.0	78	25.0	15.0	1.6	E (○) 10
30	19.0	18.0	89	27.0	12.0	1.6	E (○) 6
31	24.0	19.0	57	33.0	18.0	19.8	E (○) 5
合計	615.0	470.0	180.8	881.0	369.3	31.4	
平均	19.8	15.1	5.8	28.4	11.9		

福澤氏の寄稿「足跡」は愈々佳境に入りました。この文は単に興味本意に読む可き文軒ではなかろうと思うのである。史家が記録に書かないバス開拓当時の描寫であり、移住者の心理を客観的表現した虚飾のない立派な記文だ。此處に記らされてある事柄は現在草分からはやがて悉く古い者がなくなり、到々其処を放棄して引揚げた。されば多分一九三十六年の力ルナバスアーネ思ふ。以下次号へ

夕ク製糸主任の上田平吉氏がハツビ姿、ネジリハチ
巻、首から吊るしたメ太鼓を掛け声勇ましく打ち
叩き、山車台の前駆する、続いて造花で飾った
鳥遊笠の二味線の一団、其の中には現在キタンゲを
営んでいる古川のお母さんも見えた。
続々花笠・日本着姿の娘連中が手に手にホー
ツキ提灯を持って、ホイサカ・イヤサカ・マソトンナーと
谷口章氏作詩編曲のバストス音頭の踊りの行
列。次いで山車屋台は革やかに幟幕を張りめぐら
し、屋根は造花の桜で満飾、漣に提灯が無数に下
つて搖れ動く。これを引張る者者の声が街中
を練り歩く幾十組かの仮装行列の声と和して、さ
ながら街全体が歓声の交響音樂と化す。
交通整理に巡回も汗を流して大声で叫びますわら。
これがバストス入植当時のカルナバール風景だ
が、戦后は復旧する事もなくすたれてアーフな
、私の長女などは、今以て当時のカルナバール
をなつかしそうに語る事がある。
我々一世は高度の文化に恵まれた祖国を
後にして、未開地の奥深いバストスに来て、事
志と違つたみじめな生活から来る郷望の念
から来る自慰にも似た、此の純日本の祭典は
最早復活することはあるまい。
こうしたバストスの恩出を自らの体験を通
じて書き記ろされ、永久に文章として遺
された福澤氏に感謝の言葉を惜しまない。

赤玉の女王 ハルコセックスリンク

HARCO SEX-LINK LAIWER

○ 強健温順 多産 大卵 卵殻強靱 卵質卓絶として卵の粒揃いの良い事は他の追従を許しません

○ 適切なる飼養管理によれば地球上の如何なる気候條件の下でも高い經濟性が發揮されることを世界的に配布されているハルコセクサルリノクが實証しております。

○ 卵重・卵質の良い事・經濟性の高い事は、単に赤玉で世界的であるのみならず白玉も含めた鷄卵生産業全般において世界的であると申せます。

◎ ハルコセックスリンクの飼育産卵の指標

五十パーセント産卵日令 一七五日

ヘンハウス生産卵数(五十二週令) 二五〇卵

ヘデイン 生産卵数(五十二週令) 二七〇卵

三十二週令における卵重(一ダース当り六九九グラム)(一卵当り五八ニグラム)

大卵及特大卵生産率(五十二週令) 九十パーセント

初産開始時体重 (三十二週令) 一九五〇キログラム

成鶏体重 (三十二週令) 二二七〇キログラム

産卵終了時代体重 (七十七週令) 二八六〇キログラム

死亡率

一	八週	一〇%
二十一	二十一週	二〇%
二十二	五十二週	一〇〇%

卵一ダース(六八〇グラム)当たり 生産に要する飼料 二・〇一〇 キログラム

水馬解化場

お笑いコンント

江戸ノ子糸

お彼岸の法要
がつとまります

盆踊りがあります

とあなたもご参加下さい
御案内致します

一九六六年九月六日

ハヌトス南米本願寺

上
卷

御禮

故山根敬治

山根三郎様

御
禮

右は故山根甚
当会へ御寄付

放
は
な
れ
ま
う
ま

エグワ
五九

鼻先きか桃色

右の馬去る九月八日の夜バストから
逃亡いたしました。御心あたりの方
はお知らせ下さい。お礼いたします

志牟田由松

O GANGSTER E A GARTA ATOMCA

九月十三日(火) 十四日(水)
東宝 天然色 スコープ
九月十六日(金) 十七日(土)
東宝 天然色 スコープ
九月十八日(日)十九日(月)
東映 天然色
九月二十三日(金)二十四日(土)
東宝 天然色 スコープ
九月二十五日(日)二十六日(月)
東宝 天然色
九月二十九日(火)三十日(水)
日活 題末定

立本 顏役と爆弾娘

中園そりみ 三褐達也 柳河慶子

顔役なんか恐くない! チンピラ相手どうも物足りないが爆弾娘がお相手だ

加山雄三 藤山陽子 リーブレ
田 明 白川由美
伊島達夫 柳沢真一 清水まゆみ
三上真一郎 高野真二 桜むつ子
花唄うたって敵陳突破! 菅鏡片手に戦場ぶらり

Bastos

東宝 天然色
九月十六日(金)十七日(土)
松竹 戦揚の野郎 ども
九月十八日(日)十九日(月)
東映 天然色
九月二十九日(火)三十日(水)
日活 題末定

03. DUELLO DE MONDONSUK
PELOTAO DESTEMIDO
天 地 茂 當 みち子
里見浩太郎 崎 寛十郎
桜町弘子 近衛十四郎
リーブレ

二人の息子

東宝

九月二十三日(金)二十四日(土)

兩夜とも八時

03. DUELLO DE MONDONSUK
PELOTAO DESTEMIDO
天 地 茂 當 みち子
里見浩太郎 崎 寛十郎
桜町弘子 近衛十四郎
リーブレ

Aviso de Cine

BARBA RUIVA
三船敏郎 田令子 内藤洋子 香川京子
加山雄三 萩野千尋 根岸明美 二木てつみ
3 CAVALHEIROS DA FARRA リーブレ
森重久弥 小林桂樹 加藤大介 草笛光子 フランキー堺
三木のり平 司榮子 リーブレ

03. DUELLO DE MONDONSUK
PELOTAO DESTEMIDO
天 地 茂 當 みち子
里見浩太郎 崎 寛十郎
桜町弘子 近衛十四郎
リーブレ

人をところで愚にもつかぬ口ゲンカする

より、新天地でのびのびと暮そうという
気分の湧き出したのも原因の一つではな
かなか

草原さんも、そうであつたかどうか判
らぬが、あつさりブルデンテへ移転し
しまつた。伯人の有力者、ドトル連中
がスポーツとして柔道を愛好し、先生に
なつて来てくれといふうまい話だつた。

指導した、かくれた力は遂に全伯講道館
の認める所となり、名誉五段を授けたと
いうことである。

氏は数年前から神経痛にかかり治療の
ためよく湯治に行つたようであるが、最
近はよる年波といふか、寺が好きになり
たため

市南米本願寺の世話役でおさまつてい
た根が正直者律義者といふタイプでせ
いた。

話を好き、たのまれると、とんとんまでせ
る程の者は、嫌われる面も持つている
ものであろうか。好漢遂に逝く・
謹んで深悼の意を表す。

米音

独立祭の学生マルシマ

ボンボエボンタタタ 学校の方面でバン
ダの大鼓がひびいて来る。レフと

ひどく景気のいい樂隊なので、レフと
新聞なんかよんでも居られない。

少女房に笑われながら街角に立つて見物
する二とにちる。若い娘に打ち交つて行

進隊を拝観する老人も、あちこちに散在
しているので心強かつた。

大太鼓中太鼓小太鼓とボンボエボン・
実によく調子が合ひ、よく揃う。ラッパも哀調があつてリズミカルで

ある。これにつづく騎馬隊・自転車隊・国旗
隊・男女学生五百人くらいまで數えた

が、あとは忘れてしまつた。たぶん千人くらい居るのではないかと思つた。

小さなバーストスに、何と中学生の多い
ことよ。セツテデセテンブロになればこそ見ら
れる壯觀である。

日本などは、二千六百年以上まだついて
いるが、生誕の新しいアラジルなど全く
いらないんだから。